

ここは九州？いいえ東北です！

発掘新聞

8月25日号

平成27年度第3号

編集・発行

九州歴史資料館

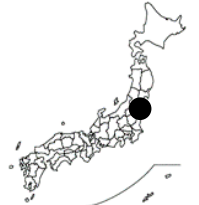
電話 0942-75-9575



横穴で線刻がみつきり大盛況！

合戦原遺跡（かっせんはらいせき）で見つかった線刻。（記者撮影）

今年度から宮城県山元町に派遣されている城門記者が現地での最新状況をレポートする。



先日お伝えした合戦原遺跡で大発見があった。

54基ある横穴墓の一つで奥壁に線が描かれた「線刻画」が見つかった。描かれたものは現在調査中であるものの「人」、「鳥」などの絵である。

線刻が発見された横穴墓は発掘前には埋まっており、新しい時代の遺物が見られないことや、土の堆積状況などから7世紀後半頃の墓が造られた当時に描かれたものである可能性が高い。

線刻のあるものは「装飾古墳」と言われ、九州の熊本県・福岡県を中心として見つかっている。東北地方では福島県の太平洋側を中心としていくつか発見されているが、これだけ多くの図柄が表現されているものは例がない。

見つかった遺物も逸品が多く、50振以上の刀や多くの馬具が見

つかっている。中でも馬に乗る際に足を差し込む完形品の銅製壺鐙は国内でも出土例は少なく、また、金銅製の装飾がある刀も見つかっている。これらの豊富な出土品から、地域の有力者が葬られていたと想定される。

7月25日には現地説明会が開催され、450人もの方が見学に訪れた。なお、同日に行った製鉄遺跡である犬塚遺跡の現地説明会にも120名の参加があり、遺跡に対する関心の高さがうかがえる。

（山元町支局城門記者）

線刻を見るために並ぶ人々

（記者撮影）



山元町教育委員会のAKBus（記者撮影）

【中に乗っているのは・・・？】

山元町教育委員会生涯学習課の裏庭には右写真のような車が止まっている。

「AKBus」と書かれ、ピンクを基調とした車・・・まさかあのアイドルが！？しかし出てきたのは、おじさんたち・・・

実はこの車、実際にアイドルグループから送られたもので、同じ形の中型バスと合わせて2台が山元町内で走っている。

送られた当初は、仙台などに出張に行くときアイドルが乗っていると想像してみんなに囲まれたという。

この他にも、役場には楽天ゴールデンイーグルスの選手や各地の有名なサインが飾ってある。